

令和5年度 第1回 高知県老人クラブ連合会 若手委員会総会概要

開催日時：令和5年4月19日（水）午後1時30分～3時00分

会 場：県立ふくし交流プラザ2階 「高齢者能力開発室」

出席者：出席9名 欠席3名 事務局3名

出席者	川村 渡 （黒潮町・委員長）	松岡 善郎 （土佐市・副委員長）
	山脇 多美子（室戸市）	一圓 昭夫 （安芸市）
	田所 初美 （高知市）	平田 裕治 （香南市）
	橋本 和明 （本山町）	山崎 一 （四万十町）
	千崎 かずみ（宿毛市）	

次第 1 開 会 （川村委員長 挨拶）

2 令和4年度の事業報告について・・・・・・・・・・P4～8

※事務局から報告を行った。

3 令和5年度の事業について

①会員パワーアップ研修会

*日程等について事務局から説明を行った。

趣 旨	開催地の若手リーダーが中心となって企画、運営し、スポーツなどによる楽しいクラブの作り方について学習する。		
対象者	*市町村老連会長 *女性・若手委員	*単老会長はじめ役員 *将来リーダーとして期待される会員	
開催日	3月頃を予定		
会 場	3会場（西部・中部・東部）		
予算	講師謝金 63,000 円 講師旅費 20,000 円 需用費 45,000 円	会場料 22,500 円 通信運搬費 25,000 円 合計 175,500 円	

*3会場ともテーマを統一してはとの意見があったが、所属する委員で検討を進めていくこととしては。

*委員から中部会場は牧野公園（佐川町）が候補に挙がった。

② 元気ハツラツ&はちきん大会について

*日程や準備スケジュール等について、事務局から説明を行った。

〈開催日時〉令和5年12月14日（木）

〈会場〉高知市春野文化ホール「ピアステージ」大ホール

〈運営〉県老連若手委員&女性委員

〈参加人数〉全席は456席（立見席は除く。）

→令和4年度は人数制限を行うことで176席収容となった。

〈予算〉 謝金＋旅費（アトラクション演者） 35,000 円	実行委員会旅費 190,000 円
賃借料（会場費） 146,000 円	通信運搬費 60,000 円
需用費 110,000 円	合計 541,000 円

〈プログラム〉

- ・市町村の芸能発表（昨年度出演していない市町村を優先的に募集）
室戸市、南国市、土佐市、須崎市、土佐清水市、四万十市、東洋町、奈半利町、
田野町、安田町、北川村、馬路村、芸西村、本山町、大豊町、土佐町、大川村、
いの町、仁淀川町、佐川町、越知町、四万十町、大月町、黒潮町
※募集要項は全市町村老連事務局に通知する。

〈準備スケジュール〉

* 実行委員メンバーは若手委員会、女性委員会の委員とする

7月中旬 市町村の出演団体募集開始



9月上旬 出演団体募集締切



9月11日（月）第1回実行委員会



10月中旬 観覧者募集（市町村老連事務局を通じて）



11月中旬 観覧者申込締切



12月上旬 第2回実行委員会



12月14日（木）本番

☆検討が必要な課題 以下の協議を行い、委員から意見が出された。

①出演団体数

- ・コロナの感染も落ち着いてきたことから、理事会でも話しが出ていたが、募集する団体数を増加させるかどうか。
- ・令和4年度 10団体→令和5年度 12～13団体に増やしていいのではないか。

②開催時間

- ・増加させる場合は、1団体当たり10分程度の時間延長が必要となることから、開始・終了の時間をどうするか
令和4年度 13:00～15:30 ⇒（例） 12:45～15:45
→開催月は12月になり、日の暮れるのが早いので遠方の団体は早く帰られるよう、前半に出演するなどの工夫をする。
開始時間を早めた方がいい。昼食は事前に済ませておくことをお知らせする。

③アトラクション出演候補者

- 開催時間との関係で出演希望団体が増えることを考慮し、アトラクション出演行わないようにした方がいいのではないか。
但し、出演団体数が少なければ、アトラクションを行うこととし、9月の実行委員会で決定する。

④参加者数

- ピアステージは、令和5年3月13日～「人と人が触れ合わない程度の間隔を開けるガイドラインに準じた感染予防対策の推奨」となっており、収容人数は制限していない。→全席に合わせた人数（出演者も含む）で募集していいのではないか。
観覧者の募集は10月に開始することから、9月の実行委員会時の感染状況を見て判断する。
※出演団体募集は7月開始（9月実行委員会以前）なので、4月24日の女性委員会総会で意見が合えば、出演団体を増やすことにする。

③島根県老連若手委員会とのオンライン交流会 ※下記のとおり実施する。

〈開催日程〉 5月25日 14:10~15:30
 〈会 場〉 県立ふくし交流プラザ 4階会議室
 〈内 容〉 活動発表、意見交換
 〈参加者〉 県老連若手委員会等

14:10	<ul style="list-style-type: none"> ・開会あいさつ <ul style="list-style-type: none"> * 島根県老連若手委員長 * 高知県老連若手委員長 川村 渡（黒潮町） ・自己紹介（全員） 高知県／島根県 ・県老連若手委員会の活動報告 島根県／高知県
14:30	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村老連若手委員会の活動、取組事例発表 <ul style="list-style-type: none"> * （島根県） * （島根県） * （高知県） 宿毛市老人クラブ連合会 千崎 かずみ * （高知県） 奈半利町老人クラブ連合会 濱中 芳久
15:00	意見交換（30分）
15:30	閉会

④オンラインを活用した会議について

委員長・・・ これまでは会場に集まってのみの開催だが、参加できない委員さんもオンラインで参加できるような体制にしていくことはどうか。

事務局・・・ 今はオンライン参加が一般的になっているが、県老連事務局の知識が追いついていないのが現状。

遠距離で、車運転等の理由により参加したくてもできない委員もいるのでオンラインも考えていきたい。

ただそれには、市町村老連事務局のパソコンと部屋の確保や、接続操作を手伝ってもらい必要があるのでは、了解を得る必要がある。

委 員・・・ できれば対面で会議を行う方がよいのではないかな。

委員長・・・ 対面での会議を基本にして、できるだけ多くの方が参加できるよう、オンライン導入に努める。

☆ 9月11日（木）午前（時間未定） 県老連若手委員会オンライン情報交換会
 （同日 13時30分～元気ハツラツ&はちきん大会第1回実行委員会）
 参加できない委員とオンライン上で情報交換を行う予定。

⑤令和5年度年間行事予定表・・・別紙

若手委員会に関する行事を事務局から説明した。

2. 令和4年度の事業報告(若手委員会関連)

(1) 元気ハツラツ&はちきん大会の開催(平成26年度開始)

若手委員や女性委員が実行委員となり、企画、運営を行い、会員が日頃の活動の成果を発表する場として開催した。

項目・場所	開催日 (出席者数)	内 容
実行委員会 県立ふくし交流 プラザ	第1回 10月13日 (20名)	*開催方法について *プログラムについて *役割分担について *会場レイアウトについて *今後のスケジュールについて
	第2回 12月1日 (15名)	*最終確認 (プログラム、役割分担、会場レイアウト)
元気ハツラツ&は ちきん大会 春野ピアステージ	12月8日 (176名) ※出演者、ス タッフ含む	*開会あいさつ 県老連女性委員長 *ステージ発表 市町村の9団体(出演者63名) *講座「笑いヨガ」土佐の国笑いと癒やし研究所 代表 及川 勝栄 氏 *女性委員&若手委員 電子紙芝居「金色夜叉」 * (ロビー展示) 会員から募集した花をテーマにした 折り紙作品展示



開会あいさつ：女性委員長



司 会



講義：「笑いヨガ」講師 及川 勝栄



市町村老連の芸能発表 9団体



電子紙芝居「金色夜叉」



いきいきクラブ体操



閉会あいさつ：若手委員長



花の折り紙作品展示

(2) 会員パワーアップ研修会

若手会員等がより親睦を深め、軽スポーツ等を通じて、自分達も楽しみながら、周りの人たちを引きつける次世代のクラブづくりについて講座を開催した。

期日及び場所 (参加者数)	内 容
西部会場 7月15日 (30名) 四万十市安並運動公園 体育館	※新型コロナウイルス感染拡大により令和3年度の延期分 〈内 容〉フロッカー&ペットボトルボーリング 講師：宿毛市老人クラブ連合会若手委員 参加：宿毛市、四万十市、黒潮町、中土佐町
中部会場 3月3日 (44名) 佐川町健康福祉センター かわせみ「元気ホール」	〈内 容〉スクエアステップ体験講座 講師：高知大学地域協働学部 講師 佐藤 文音 氏 スクエアステップ指導員 谷岡 壽満子 氏 (室戸市老連会長) 参加：土佐市、いの町、越知町、佐川町、仁淀川町、本山町
東部会場 3月14日 (34名) 赤穂化成(株)→室戸岬→ 室戸勤労者体育センター	〈内 容〉午前：赤穂化成(株)工場見学→室戸ジオパーク視察 午後：スクエアステップ体験講座 講師：谷岡 壽満子 氏 (スクエアステップ指導員・室戸市老連会長) 参加：室戸市、安芸市、馬路村、田野町、奈半利町
西部会場 3月17日 (32名) 四万十町農村環境改善 センター	〈内 容〉ボッチャ体験講座 講師 高知県ボッチャ協会 理事長 横山 昌三 氏 参加：宿毛市、四万十市、黒潮町、四万十町、梶原町



「フロッカー&ペットボトルボーリング」
西部会場（四万十市）※令和3年度分



「スクエアステップ体験講座」
中部会場（佐川町）



「工場見学&ジオパーク見学&スクエアステップ講座」
東部会場（室戸市）



「ボッチャ体験講座」
西部会場（四万十町）

(3) 徳島県 & 高知県若手委員会Web 情報交換会の開催

昨年度の鳥取県に続き、オンライン上で徳島県若手委員会と情報交換を行った。

*開催日・会場：令和4年 12月16日 県立ふくし交流プラザ

*参加人数：高知県（8名） 徳島県（17名）

*内 容

○両県老連会長挨拶

○県老連若手委員会の活動報告

徳島県若手委員会委員長

高知県若手委員会委員長

○市町村での活動発表

徳島県徳島市シニアクラブ連合会 高橋 幸生

徳島県石井町老人クラブ連合会 坂東 範昭

高知県土佐市老人クラブ連合会 松岡 善郎

高知県宿毛市老人クラブ連合会 千崎 かずみ

○意見交換



情報交換会の様子



健康づくり活動「ニュースポーツ」(土佐市老連)



美化活動「ほうき草の育成」(宿毛市老連)

若手委員に関する委託事業

(4) 若手・女性会員加入活動促進モデル事業の実施（平成21年度開始）

若手・女性高齢者のニーズに合った事業の実施や加入促進、活動の活性化につなぐ事業を実施した。

◎モデル事業

市町村 老連	＜実施老連名＞ 実施日 （参加者数）	【事業内容】及び事業の成果
室戸市	＜室戸市老連＞ 12月2日（参加者20名）	【第4回むろと世代間交流むすび】 （音楽療法、石鹸とアロマスプレー作り教室） 小学生と一緒にいった。 会員がリーダーシップをとり、子供たちに教えながら行うことができた。 参加には会員外の知人を誘うなど、活動をPRすることができた。
土佐市	＜土佐市老連＞ 4月～3月 計22回 （1回約20名）	【ニュースポーツ】 （ワナゲ、フロッカー、ダーツ、シャフルボード） 活動を始めて4年がたち、参加者も増えており、入会も3名あった。今回からワナゲ台を増やし、貸出を始めたことで、レベルアップ向上につながっている。
宿毛市	＜若手委員会＞ *活動日 5月～3月の毎週土曜日 1回あたり10～12名	【手芸教室（パッチワーク、粘土、刺繍）】 週1回手芸教室を実施し、10月に宿毛市で開催されている、オールドパワー文化展での作品展示を行った。 【ほうき草育成とミニほうき作り】 社協の花壇で育てた、ほうき草を使い、ミニほうきを作った。完成品はポッチャ交流会で配布し、会員の生きがいづくりに繋がった。

(5) 若手高齢者広域スポーツ等交流大会開催事業

昨年度はコロナウイルスの感染拡大により、広域での開催が中止になったが、今年度は広域での活動が実施できるようになり、交流を図ることができた。

◎モデル事業

市町村老連	＜老連名＞ 実施日 （参加者数）	【事業内容】及び事業の成果
梶原町 (高幡広域)	＜梶原町、津野町、 中土佐町、四万十町＞ 11月24日 (80名)	【グラウンド・ゴルフ、ポッチャ交流会】 若手委員と高幡地区役員で企画会議を開催。 その中で若手に向けた取り組みのグラウンド・ ゴルフと誰もが参加しやすく高幡の人気の軽 スポーツ「ポッチャ」を加えて交流大会を実施 することになり、実施した。 コロナ禍で会員の参加意欲低下を防ぐために、 会員同士の声掛け等やポッチャ審判員研修へ の参加を促し、事業を盛り上げた。
宿毛市	＜宿毛市老連＞ *四万十市・宿毛市・ 黒潮町ポッチャ交流大会 2月17日(48名) *ポッチャ審判講習会 10月15日(1名) *第1回宿毛市ポッチャ 交流大会で他団体と共催 1月14日(27名)	【四万十市・宿毛市・黒潮町ポッチャ交流大会】 これまで黒潮町老連とフロッカーやポッチャ 交流を行ってきたが、今年は四万十市老連が加 わり、ポッチャの普及と健康づくりを推進し た。 また事前に県ポッチャ協会主催の審判研修 会に、公認審判員の若手委員1名を派遣し、ス キルアップを図ったことや、第1回宿毛市ポッ チャ交流大会を共催し、障害者と交流を行い、 若手委員が大会運営方法を学んだ。



高幡地区ポッチャ交流会（梶原町）



四万十市・宿毛市・黒潮町ポッチャ交流大会（宿毛市）

